

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	東川町家庭教育支援チーム (呼称：東川町家庭教育支援チーム)
②活動拠点	東川町公民館、東川町地域交流センター
③活動範囲	東川町全域
④組織体制	<u>7</u> 人 家庭教育支援員2人、その他5人
⑤活動開始年度	平成25年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 東川町教育委員会生涯学習推進課 (TEL)0166-82-2111 (E-mail)gakusya.renkei@town.higashikawa.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他(講座型)
②活動対象 (複数チェック可能)	<input type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施
③活動内容	【具体的な活動内容】 ・地域資源を活用した親子参加型体験プログラムの実施 活動拠点である地域交流センターにおいて、外出がしづらくなる冬季に親子参加の食育プログラムを実施している。みそ作りやもちつきなど子どもにとって身近な調理を体験しながら、交流の場を提供している。

	<p>・支援員の配置による家庭学習機会の提供</p> <p>地域交流センター内で、子どもたちの宿題や家庭学習の指導をしながら、今児童が置かれている状況を把握している。また、子どもを迎えに来た保護者に対して、規則正しい生活習慣の定着や日常的な家庭学習の内容、長期休みの自由研究について相談に乗ったりしている。</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>・親子参加型体験プログラムの食というテーマは親子の会話を促進するとともに、保護者同士の情報交換や交流の場を創出するには最適であった。参加者からは継続実施して欲しいと要望が出ている。</p> <p>・家庭学習機会の提供は保護者より、宿題が習慣化し、家庭学習に取り組む姿勢が見られるようになるなど家庭学習に対しての不安が解消されたなどの意見があった。</p>
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()</p>